

富家 孝（ふけ・たかし）
医師・ジャーナリスト



昭和22年3月 大阪府北河内郡（現鶴見区）に生まれる。

慈恵医大卒
早稲田大学、青山学院大学講師を歴任

著書「医者しか知らない危険な話」（文春文庫）他56冊

現在、新日本プロレス・ドクター

学歴

| | |
|----------|------------------|
| 昭和34年 3月 | 大阪教育大学附属天王寺小学校卒 |
| 昭和37年 3月 | 大阪教育大学附属天王寺中学校卒 |
| 昭和40年 3月 | 大阪教育大学附属高校天王寺校舎 |
| 昭和47年 3月 | 東京慈恵会医科大学卒業 |
| 昭和50年 3月 | 東京慈恵会医科大学大学院医学研 |
| 平成 2年 4月 | 日本大学文理学部研究生（平成4年 |

職歴

- 昭和48年 6月～57年(財)日本ボクシングコミッション
- 昭和50年12月 ふけ内科医院開設
- 昭和55年 4月 医療法人 富家会 理事長就任
(3病院、2医院、2歯科医院、接骨院経営)
- 昭和55年 5月 ふけ内科医院廃止
- 昭和56年 2月 (株)人間科学研究所設立(現在)
- 昭和56年 4月 新日本プロレス・リングドクター
- 昭和58年 9月 医療法人 富家会 理事退任
- 昭和60年 9月 信州大学経済学部客員講師
(非常勤、地域医療、老人福祉63年 3月31日退任)
- 昭和61年 4月～平成 早稲田大学教育学部、体育局講師
- 平成 3年 4月 早稲田大学体育局講師(非常勤、
- 平成 2年 4月～ 9月
- 平成 3年 4)日本女子体育大学体育学部講師(非常勤)
- 平成 4年 4月 日本女子体育大学体育学部講師
- 平成 5年 4月 日本女子体育大学体育学部助教授
(体力測定、疾病学、救急処置法、平成8年3月31日退任)
- 平成 5年 4月 戸板女子短期大学生生活科講師(非常勤)
- 平成 6年 4月 青山女子短期大学講師(非常勤、
- 平成 7年 9月 青山学院大学経済学部講師(非常勤)
- 平成 9年 5月 財団法人 亜細亜友之会理事(平成
- 平成 9年 5月 青山学院大学講師(非常勤、社会

資格

昭和48年 5月
昭和61年 8月
平成元年12月
平成 9年 9月

第55回医師国家試験合格（医籍登録）
（財）日本体育協会公認スポーツ指導者
（財）日本相撲連盟 六段取得
日本医師会認定産業医（第97期）

運動歴

昭和44年11月28日
昭和45年 1月24日
昭和45年11月27日
昭和46年 6月26日
昭和46年 6月12日

第16回 全国医歯薬獣学生相撲大会
東日本学生相撲リーグ戦 優秀選手賞
全国医歯薬獣学生相撲大会 個人戦
全国医歯薬獣学生相撲大会 個人戦
東日本学生相撲選手権団体戦 2次戦

指導歴

昭和56年 4月～現在東京慈恵医大大相撲部監督（62年

昭和59年 4月～現在東日本学生相撲連盟常任理事

平成元年12月 2日 （財）日本相撲連盟 六段取得（登